

- ・ 本年 5 月の第 185 回より、対面のみの形式によって弊会の運営が進んでいます。
- ・ 定員は対面 100 名とし、先着順のもと個人会員と特別会員を優先して受け付けます。1 社あたりの申込人数に制限はありませんが、申込者多数の場合は人数を調整させていただく場合があります。  
個人会員と特別会員によって定員に達した場合、非会員からのお申込みをお断りすることがあります。
- ・ 土木学会の CPD プログラムに認定されています。ご必要の方には、会終了までの完全なご参加の後、土木学会継続教育（CPD）に関する参加証明書を交付します。  
なお、他団体へ申請される方には他団体のルールに従っていただきます。
- ・ 不測の事態に応じて中止になることがありますので、ご了承ください。

令和 5 年 6 月 28 日

各 位

軟弱地盤研究会（第 187 回）のご案内

軟弱地盤研究会  
会長 日野剛徳

日 時：令和 5 年 7 月 28 日（金）14 時～16 時（1 時間講演、1 時間質疑応答、休憩なし）

場 所：建設業協会佐賀 2F 会議室（〒849-0918 佐賀市兵庫南二丁目 13 番 5 号 TEL 0952-24-2711）

話 題：自動化と ICT の導入により変わりゆく軟弱地盤へのアプローチ

講演者：(株)ワイビーエム 企画部 部長 奈須徹夫 氏

概 要：講師から下記の概要をいただきました。

建設業界では、就労人口の減少対策や作業環境の改善のために IT、IoT、ICT などの改革キーワードが唱えられてきているが、明瞭な変化に乏しい。これらの改革のターゲットは建設機械あるいはシステムとしての運用にあるが、その多くは中小規模の企業に属するものであり、新技術の開発が困難な環境に見舞われていることによると推定される。演者は機械メーカーに関わる者として、自動化と ICT を建設機械に導入し、普及を目指してきている。

本講演では、その一例である ICT 地盤改良システムおよび全自動ボーリングマシンの内容について紹介する。

※参加希望の方は **7/21（金）・12:00** までに必ずメールでご連絡ください。

※参加費：当研究会の個人会員及び特別会員は参加費無料。

それ以外の方は参加費(1,000 円)が必要です。当日の受付でお支払いください。

※参加証明書が必要な方は申し込みの際にその旨をご連絡ください。

軟弱地盤研究会事務局

担当：喜連川 聡容（Kirekawa Toshihiro）

E-mail: [asgt@sagacat.or.jp](mailto:asgt@sagacat.or.jp)

URL: <https://www.sagacat.or.jp/asgt/index.html>

〒849-0936 佐賀市鍋島町大字森田 912 番地 （公財）佐賀県建設技術支援機構内

TEL(0952)97-5596 FAX(0952)97-5603